

館林市廃棄物減量等推進員ニュース 第2号

館林市 地球環境課 資源対策係

廃棄物減量等推進員大会を開催しました

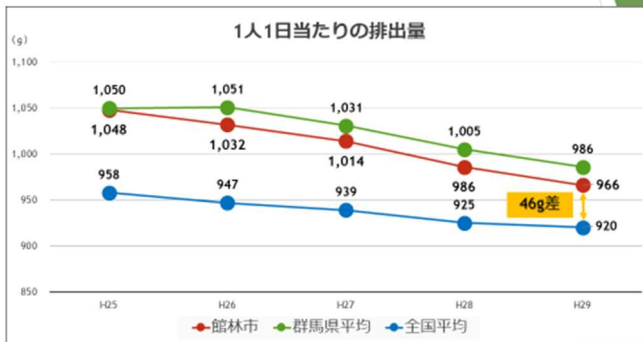
令和元年10月4日(金)、「令和元年度館林市廃棄物減量等推進員大会」が文化会館カルピス®ホール(大ホール)で開催され、推進員の皆様や来賓等409人にご参加いただきました。当日の主な内容について振り返ります。

報告 館林市のごみの現状とごみ減量のポイント (館林市地球環境課)

- 館林市民の1人1日あたりのごみ排出量は、群馬県平均を下回っているが、全国平均は上回っている
- さらなる減量が必要
- 減量のポイントは「リデュース」「リユース」「リサイクル」の3R

1人1日当たりの排出量

※環境省一般廃棄物実態調査より



3R Reduce (リデュース) ...ごみの量を減らす

- ▶ マイバッグを持参し、レジ袋を断る
- ▶ 必要なものを必要な量だけ買う
- ▶ 食べ残しをしない
- ▶ 生ごみの水切りや堆肥化
- ▶ 草や木などの乾燥



3R Reuse (リユース) ...繰り返し使用する

- ▶ フリーマーケットやリサイクルショップなどを利用する
- ▶ 長く使えるものを選び、壊れたときは修理して使う
- ▶ 包装紙や紙袋を再使用する



3R Recycle (リサイクル) ...資源として再生利用

- ▶ 分別を徹底する
- ▶ 集団回収に協力する
- ▶ スーパーなどの店頭回収を利用する
- ▶ 資源物回収所(市内資源化業者)を利用する



講演 紙リサイクルの促進（公益財団法人 古紙再生促進センター 広瀬和彦氏）

○古紙は種類ごとに分けて、ひもでしっかりしぼる

○古紙に異物（禁忌品）が混ざっているとリサイクルの妨げとなる

※詳しくは「エコシティごみゼロ版」第4号（令和2年1月1日）をご覧ください。



事例 松沼町「ごみステーションクリーン化への取組み」

（松沼町区副区長兼環境保健委員 阿部久雄氏）

- ①利用状況調査を行い、ごみステーションの容積（一戸あたり45ℓ）確保
- ②年7回のごみステーション一斉清掃日の制定
- ③ごみステーション共同使用者の確認
- ④注意事項パネル（ごみステーション利用遵守事項やカラスに荒らされないための出し方）の作成
- ⑤要領書（マニュアル）にて定型化・普遍化
- ⑥回覧印刷物の内容強化

廃棄物減量宣言

最後に、館林市のごみを減らしリサイクルを推進するため、重点目標を定め、率先して行動することを宣言する「廃棄物減量宣言」を行いました。

- ごみの分別について
雑紙の分別を徹底してリサイクルしよう！
- ごみの減量について
食品ロスをなくして生ごみを減らそう！



ステーション違反ごみの直接搬入に減免制度があります

ごみステーションに粗大ごみや処理困難物等の違反ごみが出された場合、黄色い警告ステッカーを貼って収集せず、排出者が持ち帰るよう一定期間周知をします。しかし、現実には排出者が持ち帰らないケースが多くなっています。

違反ごみを放置しておく、さらなる違反ごみの呼び水になってしまうことがあります。ごみステーションの適正管理のために、違反ごみを役員さん自らがたてばやしクリーンセンターやいたくらリサイクルセンターに直接搬入していただく際には、ごみ処理手数料を減免する制度があります。手続きの詳細は以下の連絡先にお問い合わせください。

発行：館林市役所 市民環境部 地球環境課 資源対策係

〒374-8501 館林市城町1番1号 電話 0276-72-4111（内線456・457）

Eメール kankyo@city.tatebayashi.gunma.jp